

「川崎中央リトルシニアリーグ Rules 7」

I. 入団目的

野球というスポーツを通して、将来の社会人としての資質を身につける事、又、シニアリーグ活動に於いては、日本一を目標とし、野球に関する高い技術・知識・体力を身につけ、卒団後、高校野球部に入部し、甲子園で活躍する為に惜しまない努力を続ける事を体得する。

II. 学業

中学生活の第一義は学業にある。授業態度の悪い者、学業向上に努力しない者、欠席・遅刻の多い者は、練習や試合に参加させない。

成績の芳しくない者は、監督・コーチとカウンセリングを行い、試験前の練習活動日の限定、自粛を視野にいれ、学業に専念させる。

III. 身なり

【グラウンドで練習の場合】

白い上下の練習用ユニフォーム、紺のアンダーシャツ、紺のストッキング、白い練習帽、また夏季は川中Tシャツを練習着とする。他のTシャツ等は原則認めないが、合宿等集中練習時は可とする。

【試合の場合】

試合用の川中指定ユニフォーム、K帽、試合用ストッキングを全員着用する事。

【冬季トレーニングの場合】

冬季トレーニング期間（12月～2月）の3ヶ月間は通常の練習ユニフォームを着用し、ウオームアップスーツ、ジャージ、防寒用手袋、等は各自の判断に任せる。

【グラウンド外】

中学校では校則に定められた制服を着用し、身だしなみに気をつける事。

頭髪は野球少年らしい髪型とする事。ネックレス等は許可しない。

【遠征において】

予め指定された川中のウインドブレーカー・ジャンパー・Tシャツ・ユニフォーム等を着用する事。

【禁止事項】

- ①未成年者としての法令を遵守する事は当然であり、飲酒・喫煙等は厳禁である。
- ②頭髪を染める事、眉毛を抜いたり細くしたりする事を禁止する。
- ③練習帽、試合帽に関わらず、帽子のツバを過剰に折り曲げたりする事を禁止する。
- ④個人所有、チーム所有物に関わらず、野球用具・設備類を粗末にする事を禁止する。
- ⑤川中メンバー内、或いはメンバー外に関わらず、暴力行為や暴言を行う事を禁止する。
- ⑥Tシャツをズボンから出したり、シャカパン等を腰から下に下げて着用する事を禁止する。

※これらの事を守れない部員には、嚴重注意を行い、改善がみられない場合は退部させる事もある。

IV. 試合において

- ①どんなに相手チームが汚い野次を飛ばしたとしても、川中は常に正なる言動をとり、味方チームを励ますような檄だけを善しとする。
- ②相手チームの好プレーに対しては拍手を送る余裕を常に持つ事。
- ③攻守交代はアマチュア野球らしく全力で行ない、ダッグアウトとポジションの移動は全力疾走で行う事。
- ④ベンチにいる全員が試合進行と勝利の為に努力する事。ベンチにいる選手はボール、バット、ヘルメット等の整理、ポジションに着く選手の補助（グラブ、レガース等）を行う事。
又、チームのムードを高め、適切なアドバイスと声援を送る努力をする事。
- ⑤ベンチの力によって勝利を引き寄せ、それと同時に自分が大事な場面で充分結果を出せるように常に肉体的・精神的に準備を整えておく事。
- ⑥常にハッスルする事。どんな小さな可能性でもそれを信じ全力でプレーする事。
- ⑦ピッチャーゴロでも1塁へ全力で走る事！それが野球である。
- ⑧試合前や後に関係者に挨拶をし、お礼を言う事は当然のマナーである。
公式戦はもちろん練習試合も様々な人が背後で支えてくれている。
監督、コーチがそばにいないとしても、礼儀ある態度をとる事。
- ⑨遠征（公式戦を含め）の場合、天候から勝手に自己判断しないで前日の連絡事項を遵守する事。
どんなに大雨でも現地に集合する事もある。
- ⑩試合会場の更衣室やベンチは試合終了後、全員で掃除をし副将がそれをチェックする事。

V. 練習における行動

- ①練習を休む時は必ず、事務局及び担当コーチに連絡し許可を得る事。
又、急に休む時は朝グラウンドに必ず本人が連絡をする事。他の選手に伝言する事は認めない。
又、休んだ次の練習日には必ず状況を報告する事。事後の言い訳は認めない！
- ②故障・怪我等は速やかに監督・コーチに報告する事。保護者を含め協議して方策を考える。
また医者等に行った場合は必ず報告する事。
- ③グラウンドやチームの備品は学年の区別なく全員で管理・整備する事。
後輩に良い環境を残すのも先輩としての大切な役目である。
ただ下級生はやるべき仕事は責任を持って率先遂行し、備品等に不備が出てきたら監督・コーチに相談する事。
- ④多人数での練習となる為、安全面には各自充分注意する事。
個人の身勝手な行動が他の選手の大怪我につながる事を十分自覚する事。
- ⑤グラウンドや倉庫は各自が自覚を持ってきれいな状態を保つ事。
自分達の練習の場が整っていないチームに勝利は無い！
- ⑥各人の野球用具はしっかりとメンテナンスをし、大事に保管する事。
それが出来ていない場合は練習参加を認めない！
- ⑦集合時間の5分前に必ず集合している事。集合後は速やかに練習準備に入る事。
- ⑧自分の納得のいかない事や疑問に思う事があつたら、遠慮せずに監督・コーチに質問する事。
自分の野球であり、自分達のチームである事を忘れず、また大人に対しても自分の考えを堂々と述べられるようにする事。
- ⑨練習終了後は直ちに使用した備品を片付け、グラウンドを離れ帰宅する事。
- ⑩グラウンド内に忘れ物や食べ物・飲み物が散乱していないか確認して帰る事。

VI. 遠征・合宿での行動

- ①常にリトルシニアリーガーを代表しているという事を忘れずに行動する事。
- ②いつも一般の人達の迷惑を考えて行動する事（特に、移動車内、食堂、浴場など）。
お喋りなどに夢中になり、迷惑集団にならない事。
- ③遠征や合宿に協力してくれた人の事を考え、親やOB、関係者等に対して各人が感謝の気持ちを言葉で表す事。
- ④集合時間・門限はチーム全体の迷惑にならないように厳守する事。
- ⑤遠征及び合宿時は、予めスタッフから指示の無い限り、解散時まで定められた服装・シューズを着用の事。

VII. チームバス及び観光送迎バス乗車時の注意事項

- ①常に車内外の美化に努め、ゴミ等は各自が責任をもって持ち帰る事。
- ②移動中の車内では、シートベルトを必ず装着の事。
- ③バス移動は大切な試合に臨む為の移動手段で有り、車内はモチベーションを上げる場として節度ある乗車に努める事。

VIII. オフグラウンドで（学校生活）

- ①野球選手である前にまず中学生としての行動が第一である。
- ②学校に限らず学校外においても中学生として恥ずかしくない行動をとる事。
- ③明らかに社会のルールやシニアリーガーとしてのルールに反した場合は退部もある。
- ④保護者あればこそ野球が出来るという事に、常に感謝の気持ちを忘れない事。